



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

MMS NEWS

2019 **10** 月号
Vol.104
毎月1回発行(通巻104号)
編集:日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町4-14 神田平成ビル7F TEL.03-5296-1933 <http://www.jmmpa.jp/>

第8回仙台大会 演題発表者が決定! 優秀な発表には奨励賞ほか各賞を授与

11月9日(土)・10日(日)に開催される第8回「全国医療経営士実践研究大会」仙台大会の演題発表者13組が決定した。演題発表の概要とともに、その顔ぶれを紹介する。

全国の医療経営士を代表して13組が登場

全国大会のメインプログラムである演題発表は、医療経営士が日頃、現場で取り組んできた実践の成果を報告する場であり、参加者それぞれが得た知識を自らの職場にフィードバックし、医療界全体を活性化することを目的としている。

今大会では、大会2日目に13組の医療経営士が「支部推薦部門」と「公募部門」、3つのセッションに分かれて発表を行う。「支部推薦部門」は全国8支部の代表者が「地域を動かす医療経営士の現場力——新たな『企画』『提案』『実践』が医療を変える!」をテーマに発表する。「公募部門」はテーマが自由と

なっており、5組の医療経営士が幅広い内容の実践活動を報告する。発表時間は1組当たり約15分。

先進的な取り組み、完成度の高い発表に期待

各セッションの発表終了後は、審査委員長の吉長成恭氏(広島経済大学特別客員教授、当協会参与)が座長を務め、会場とのディスカッションや質疑応答が行われる。優秀な発表に対しては、人数を制限することなく審査委員奨励賞を授与し、その他、東北支部長賞などを与える予定だ。

全国の精鋭たちは日頃、各地域においてどのような実践活動をしているのか。医療経営士の現場力を示す先進的な取り組み、完成度の高いプレゼンを期待したい。

演題発表者と演題タイトル一覧

【支部推薦部門(セッション1,2)】 テーマ:大会テーマ

支部	発表者名(所属機関・役職)	演題タイトル
北海道	平間康宣(医療法人仁友会仁友会本部本部長)	新たな管理会計手法の開発~部門を“経営”する
東北	林 賢二(医療法人社団ときわ会理事兼付参)	訪問看護ステーションにおける標的市場の意識付けによる経営改善の取り組み
関東	青木大介(社会医療法人財団互恵会大船中央病院総務課係長)	医療経営士の実践とは? -専門技術手導入-
北陸	北陸支部	調整中
東海	加藤祐司(朝日大学病院病務事務部部长)	産学連携による職業実践力育成プログラムへの参画~次世代の医療経営士を養成する~
関西	吉富以都子(公立大学法人大阪市立大学医学部附属病院患者総合支援センター看護師長)	A区における病病、病在連携推進の取り組み
中国	田邊和也(社会医療法人昌林会安来第一病院財務部財務課課長)	県境における地域医療の課題解決~新棟建設に向けた資金繰り・収支改善への取り組み~
九州	樺山英宗((有)Willmake143取締役、医科歯科連携部門)	「待合室から地域へ」-“通いの場”機能を高めるために化粧療法を活用したオーラルフレイル予防の取り組み

【公募部門(セッション3)】 テーマ:自由

※発表者は50音順

発表者名(所属機関・役職)	演題タイトル
葛西直哉(青森保健生活協同組合法人本部総務部・施設設備課長)	施設課業務からの経営貢献
古賀利孝(白山石川医療企業団経営企画部長)	予防・健康増進事業と病院経営のあり方
酒井利明(社会福祉法人恩賜財団済生会京都府病院経理課主事)	医薬未収金の回収についての法的手続きに関する調査
柴田伊寿実(一般財団法人芙蓉協会聖隷津病院法人本部事務局経営企画室係長)	適者生存時代の病院広報~院内連携を高める統合的マーケティング広報の実践~
松本裕樹(石巻赤十字病院総合患者支援センター係長)	診療材料のコスト最適化にかかる検討

※9月25日(水)現在。演題タイトル等は変更になる場合があります

第8回 全国医療経営士実践研究大会

2019年
11月9日(土)
11月10日(日)

会場 **ホテルメルパルク仙台** 仙台市宮城野区榴岡5-6-51

仙台大会

協会ホームページで
事前参加登録を受付中!

地域を動かす 医療経営士の現場力

—新たな「企画」「提案」「実践」が医療を変える!

委員長大 **濃沼信夫** 東北医科薬科大学医学部教授・病院長補佐 / 日本医療経営実践協会東北支部支部長

同時開催

第1回(2018年度)「医療経営に関する研究助成」最終報告会

[指定課題]
「医師・看護師等の働き方改革」
11月9日(土) 8時30分~

【事務局】 一般社団法人 日本医療経営実践協会 ☎03-5296-1933 <http://www.jmmpa.jp/seminar/zenkokutai/>

「医療経営士 実践研究講座」大好評開催中

開講から約3か月で延べ1330人が受講 受講者満足度は9割を超える！

当協会公認、日本ヘルスケア経営学院主催による「医療経営士実践研究講座」は、9月14日(土)現在、21講座を開催し、全国各地から医療経営士を中心に延べ130人が受講している。各講座の終了後に実施した受講者アンケートの概要および10月の開催スケジュールを紹介する。

専門性を高める講座として認知度が上昇中

「医療経営士実践研究講座」は、2019年6月に開講。9月14日(土)現在、受講者は延べ1330人を超え、「医療経営にかかわる人材の専門性を高める講座」として、認知・定着しつつある。

受講者は、約8割にあたる107人が当協会の正会員(医療経営士)で、非会



グループワークで熱心に議論する受講者

員は23人(図1)。正会員からの紹介で受講した非会員の方もおり、今後、医療経営士の資格を取得したいとの声も聞かれた。

受講者の勤務先は、医療機関が半数以上を占め、次いで製薬・医薬品卸、金融機関となっている(図2)。その他では、コンサルタン

アンケート調査では9割超の受講者が「満足」

受講後に実施したアンケート調査では、83%の受講者が「大変満足」と回答しており、「やや満足」の14%を含めると満足度は9割を超える(図3)。具体的な声としては、「事業の存在意義、自分たちが従事するビジネスが社会にどう貢献

しているのかを具体的な数字を用いて、医療人にもわかりやすく説明する手法に感銘を受けました」「(研究)『健診事業の広報・マーケティング戦略』受講/医療機関勤務)、「参加者の所属先に合わせて講義内容を準備していただき、大変勉強になりました。今後、部門別会計が定着していくと薬剤師の能力向上につながる」と感じました」「(実践研究)『薬剤部門のマネジメント』受講/製薬企業勤務)などが寄せられている。

10月開催の講座は下表のとおり。今後も医療経営士の資質向上に向けた新たな講座を企画し、ラインナップを充実させていく予定だ。スキルアップを目指す多くの医療経営士の受講をお待ちしている。

図1 受講者の属性(会員/非会員)

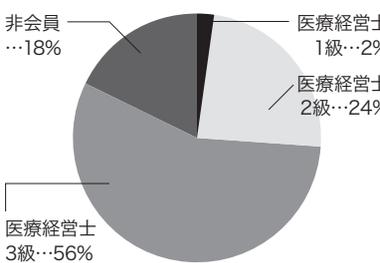


図2 受講者の勤務先

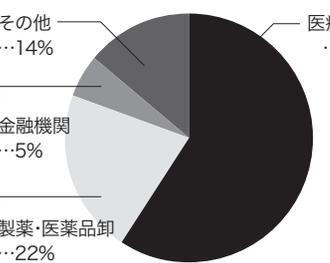
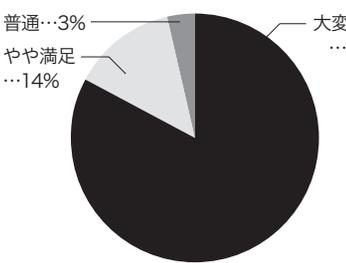


図3 講義内容について



「医療経営士 実践研究講座」10月の開催スケジュール

開催日	開催時間	授業形式	テーマ	講師
10月17日(木)	14~17時	短時間集中	実践研究! 「DPCデータ活用での係数の維持・向上」	内田力氏(社会福祉法人恩賜財団済生会支部 神奈川県済生会横浜市東部病院事務部副部長)
10月18日(金)	10~17時	一日特訓	研究! 「医療法務の基礎知識と法的リスクへの対応」	鈴木謙輔氏(長島・大野・常松法律事務所 パートナー弁護士)
10月19日(土)	10~17時	一日特訓	実践研究! 「診療所グループの経営戦略/経営改善」	横田泰洋氏(こひつじ会グループ経営戦略室室長 兼医療法人社団小羊会医療本部室長)
10月24日(木)	14~17時	短時間集中	実践研究! 「根拠のある病院収益予算の作成とポイント」	小島勇人氏(社会福祉法人恩賜財団済生会 横浜市南部病院人事課課長補佐、 人材開発室長、職員健康管理室長)
10月25日(金)	14~17時	短時間集中	実践研究! 「人材が育つ看護部門のつくり方」	木村由起子氏(社会医療法人社団順江会介護老人保健施設 かがやきライフ江東療養部長)
10月26日(土)	10~17時	一日特訓	研究! 「医療専門職のリーダーシップと部門マネジメント」	山崎真一氏 (広島大学病院診療支援部臨床検査部門部門長)
10月31日(木)	9~12時	短時間集中	実践研究! 「全体最適へつなげるメディカル部門マネジメント」	大久保秀行氏 (医療法人社団元気会横浜病院医療技術部長)
	14~17時	短時間集中	実践研究! 「経営計画に基づく部門戦略の策定と展開」	

■主催・運営 日本ヘルスケア経営学院
 ■会場 ニッセン神田ビル3Fセミナールーム(東京都千代田区神田東松下町17)
 ■定員 各講座35名
 ■お問い合わせ先 株式会社日本医療企画 日本ヘルスケア経営学院事務局
 TEL:03-3258-2798 【専用サイト】http://hcmi-s.net/

■受講料(税込) ※割引制度有
 「一日 特訓講座」(5~8時間程度、昼食付) 医療経営士:4万円/一般:5万円
 ※一般のみ入学金1万円(2019年12月までは無料)、受講者には履修後、
 修了証または受講証明書を発行
 「短時間 集中講座」(2~4時間程度) 医療経営士:1万5,000円/一般:2万円

介護現場に求められる経営基盤の確立と 人材育成について熱い議論を交わした2日間

9月6日(金)、7日(土)、埼玉会館(さいたま市浦和区)において、第4回全国介護福祉総合フェスティバルinさいたまが開催された。「渋沢栄一に学ぶ介護福祉経営の未来～今、急がれる経営基盤の確立と人材育成～」をテーマとした本フェスティバルには、全国から多数の医療経営士も参加。これからの介護や医療のあり方について、さまざまな視点から議論が交わされた。



97歳とは思えない若々しさを講演をする
鮫島純子氏

経営姿勢や手法に学ぶ！
本フェスティバルは、実行委員長であり一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会の代表理事である多田宏氏の挨拶で幕を開けた。テーマになっている渋沢栄一は「実業の父」と呼ばれる一方で、600もの社会事業を立ち上げた「社会福祉の元祖」としても知られていることにふれ、「いまこそ、渋沢の経営姿勢や手法を大いに学ぶべきだ」と呼びかけた。その後、開催地を代表して埼玉県福祉部・保健医療部地域包括ケア局長の山崎達也氏、来賓



上田清司氏(前埼玉県知事、写真左から2人目)らによるテープカットで華々しく開幕



開会の挨拶に立つ
多田宏実行委員長

として前埼玉県知事の上田清司氏などが挨拶に立った。続いて基調講演に登壇したのは、渋沢栄一の孫で、エッセイストの鮫島純子氏。78歳でエッセイストデビューし、現在97歳。渋沢との思い出を語ることも、現在の至れり尽くせりの高齢者福祉は、認知症を促進してしまうのではないかと指摘。人の世話になるだけでなく、渋沢が語った「最後まで人の役に立つ生き方をすること」が、幸せを感じられる社会の実現につながるのではないかと問題提起をした。

その後、「パネルディスカッション 渋沢栄一から何を学ぶか」「スペシャル対談 これからの介護福祉に残すべきもの、変えていくべきもの」と続き、1日目のラストは、映画「ばあばは、だいじょうぶ」の上映会&トークショー。認知症になった祖母と孫の姿を通じて描かれた認知症当事者と家族の葛藤を、医療職・介護職がいかに受け止めサポートしていくべきかについて、さまざまな意見が語られた。

課題解決に向けた 白熱議論

2日目のメインステージは、「座談会 なぜ介護現場は人材が定着しないのか?」からスタート。その後、「ヒューマンケア」を学んだ4大学出身者たちの多職種協働奮闘記「パネルディスカッション 外国人介護人材の現状と課題」「座談会 介護福祉経営士が描く未来の介護」などのプログラムが続いた。介護業界の大きな課題となっている人材確保や定着、教育などについて、経営者や介護福祉経営士、研究者、学生などが議論を重ねた。

最後に、2人の介護福祉経営士が「経営基盤の確立と人材育成にリーダーシップを発揮していくこと」などを盛り込んだ「さいたま介護文化宣言」を宣言し、フェスティバルは盛況のうちに幕を閉じた。



介護フェスに参加した医療経営士の声



大平 綾子氏

医療法人社団博慈会 青葉さわい病院
経営企画課理事・病院長秘書 医療経営士3級

超高齢社会を迎え、医療介護連携の重要性はますます高まっています。シームレスな連携のためには、双方が直面している問題を知り、共有することが不可欠です。今回、介護フェスティバルでさまざまなプログラムを拝見し、医療と介護で同じような問題もある一方、それぞれならではの課題があることを再認識しました。

互いに一歩踏み込んだ情報共有をすることにより、患者様や利用者様に、より有益な環境を作り出せるのではないかと感じました。また、VR認知症体験会に参加し、自院でも増えている認知症の方の世界を体感し大きな衝撃を受けました。

地域の高齢者が不安を感じることなく平穏な生活を送っていただくために、われわれは何が提供できるのか、どのように寄り添っていけるのかを考えるよいきっかけになりました。

働き方改革がもたらす新時代の病医院経営

人口減少、少子高齢社会を支える経営基盤の再構築

- 主な内容
- 第1部 総力特集 働き方改革がもたらす新時代の病医院経営
 - 第1章 座談会 働き方改革実現に向けた病医院経営のパラダイムシフト
 - 第2章 提言 働き方改革を成功させるための要点
 - 第3章 事例研究 働き方改革実現に向けた病医院経営の挑戦
 - 第2部 医療界最新経営動向—2019年度トピックス
 - 第3部 病院経営関連データ集 1.都道府県別医療資源情報2019年度版 2.注目病院グループ事業・財務データ(2017年度)

すべての病医院が実践すべき
経営的ミッション
「働き方改革」成功のための
戦略と戦術!

■編集委員代表:日本医療経営実践協会代表理事 吉原 健二 ■定価:本体5,720円(税込)⇒会員価格:4,576円(税込)
■企画・制作:ヘルスケア総合政策研究所 ■体裁:B5判、並製、344ページ(仮)



事務局 掲示板

第8回仙台大会のポスターが完成！
掲示していただける会員の方を募集

第8回「全国医療経営士実践研究大会」仙台大会のポスターを掲示していただける会員の方を募集中です。ご希望の方は下記お申し込みメールアドレスに「仙台大会ポスター希望」と件名をつけ、お名前、所属先、肩書き、送付先住所、電話番号、必要枚数をご明記の上、ご連絡ください。皆様のご応募をお待ちしています。



【お申し込み】 E-mail: info@jmmpa.jp

「HIS Forum 2019 in KOGA」
10月19日(土)に開催

NPO法人日本HIS研究センター(代表:石田章一)は10月19日(土)、ザ・カナルヒルズ(茨城県古河市)において第23回全国病院広報研究大会「HIS Forum 2019 in KOGA」を開催する。大会テーマは「協働と連携」。当日会場では、一次審査を通過した病院広報事例の発表・審査を行い、最優秀賞(BHI賞2019)をはじめ各賞を選出する。詳細、参加お申し込みは下記URLまで。

【<http://www.yuai@yuai-hosp-jp.org/>】

PICK UP 研究会

10/19 九州支部

継続研修と議論で実力をつける
現場の経営力を高める「藤井塾」

九州支部では、特定医療法人谷田会谷田病院事務部長の藤井将志氏が講師を務める「藤井塾」を開催する。

「藤井塾」では、経営に関するトピックの検討やロールプレイ、実践ケーススタディを通して、日々変動する医療情勢や社会情勢を読み取り、どのように経営の現場に取り込んでいくかを学ぶ。2か月に1回の継続研修で、新規参加も可能。事務長、事務系職員をはじめ、「現場の経営力」を磨きたい方はぜひご参加を！

- 日時
10月19日(土)14:00~17:00
- 会場
日本医療企画九州支社
セミナールーム(福岡県福岡市)
- 参加費(税込)
会員2,000円/非会員4,000円
- お問い合わせ先
日本医療経営実践協会九州支部
TEL:092-418-2828(担当:杉安)

10/19・20 関東支部

医療経営研究合宿 in 湯河原

関東支部では、神奈川県の人気温泉地にある研修特化型施設「レクターレ湯河原」において、合宿形式の研究会を2日間にわたって開催する。

1日目は研究会(「Society 5.0」「保健医療2035」ほか)と食事・懇親会、2日目は朝から医政局実施検討会の模擬ワーク「私が委員ならこうする！」を行う予定。日常を離れ、医療業界について熱く語る、価値ある時間を共有しよう！

- 日時
10月19日(土)12:00 現地集合
10月20日(日)11:30 現地解散
- 会場
レクターレ湯河原(神奈川県足柄下郡)
- 参加費(税込)
約1万6,000円
※宿泊費、食事費[2食]込、交通費別途
- お問い合わせ先
神奈川研究会運営事務局
TEL:045-576-3000
(担当:済生会横浜市東部病院医事企画室 金城)

日本医療経営実践協会 支部研究会スケジュール

開催日	開催支部	テーマ	講師
10月5日(土)	関東	第2回山梨研究会 医療機関における経営企画部門の役割とは	石井富美氏(経営情報学修士MBA、医療情報技師、 医療メディエーター)
10月19日(土)	関西	医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士関西支部合同研究会 医療・介護現場ですぐに使える！ ICT・IoT実践講座	田中信吾氏(社会医療法人愛仁会本部 企画・医療情報グループ医療情報担当部長代理)
	九州	継続研修と議論で実力をつける 現場の経営力を高める「藤井塾」	藤井将志氏(特定医療法人谷田会谷田病院事務部長)
10月19日(土)・ 20日(日)	関東	医療経営研究合宿 in 湯河原	—
11月22日(金)	北海道	社会保障ゼミ 第1回(全3回)	神内秀之介氏(N&B care and welfare management代表、 介護福祉経営士1級)
11月23日(土)	関西	医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士関西支部合同研究会 ～「退院支援」実践講座(仮)～	塚本知恵子氏(一般社団法人日本地域統合人材育成機構 (J-RIHDO)部長)

※日程等は変更になる場合があります。詳細は協会ホームページでご確認ください。

本協会共催 “中村塾”×“長ゼミ”の夢の共演が実現する特別セミナー

2020年度診療報酬改定と病院の経営改善事例

【講師】中村彰吾氏(公益社団法人医療・病院管理研究協会理事)
※各回第1部

長英一郎氏(東日本税理士法人代表社員、所長)
※各回第2部

【会場】日本医療企画ニッテン神田ビルセミナールーム
(東京都千代田区神田東松下町17ニッテン神田ビル3階)

【受講料】全3回12,000円/各回5,000円 ※税込

【共催】株式会社日本医療企画/一般社団法人日本医療経営実践協会

【開催日時と概要】※全3回、各回13:00~16:15

10月17日(木)	【第1部】病院の経営改善事例①「増患、増収策」 【第2部】2020年度診療報酬改定秋のラウンド～基本的方向性～
12月19日(木)	【第1部】病院の経営改善事例②「コスト削減」 【第2部】2020年度診療報酬改定冬のラウンド～診療報酬各論～
2月20日(木)	【第1部】病院の経営改善事例③「178床の赤字病院の再建事例」 【第2部】2020年度診療報酬改定春のラウンド～各種点数、施設基準～

【お問い合わせ先】日本医療経営実践協会関東支部 担当:平山 TEL:03-3256-2885